

2025年6月の議会より

新市長に問う



4月の市長選挙で第7代目となる新市長が誕生後、はじめての議会。市長の決意や方針を語る



「所信表明」では、前市政からの何を受け継ぎ、何を「リセット・再起動」するのか等問いましたが、市政刷新に向けた具体的なイメージを感じることはできませんでした。

さらに一般質問で「教育についての考え方」を問うと、日野ネットが大切にしてきた**包括的性教育**については「**慎重な議論が必要**」とのことで、残念です。これからも是々非々の立場で臨みます。

主な議案より



保育料の無償化とともに

0～2歳児の第1子からの保育料についても、東京都が負担することとなりました。それは歓迎する一方で、今なお保育園に入りたくても入れない、働きたくても働けない人もいます。この無償化により市の負担は減り、**年間約1.5億円**の財源が生まれます。待機児童ゼロが実現する間、その財源の一部を、一時預かりやファミリー・サポート事業活用への補助等に充てることを要望しました。

(賛成)



学校の断熱化をすすめよう

暑いというよりもはや「熱い」夏。**断熱と遮熱**で、冷房の効きが大きく変わります。大規模改修中の豊田小で断熱化(窓ガラスの**複層ガラス化**、最上階天井面に**断熱材吹き付け**)の追加工事が盛り込まれました。断熱化による効果を調査し環境学習につなげ、今後の学校の断熱化に活かしていくことを求めました。

全国では、学校断熱ワークショップの取り組みも広がっています。様々な工夫を共有し、快適な環境をつくっていこう!(賛成)

南平に「交流農園」が誕生します

南平市民農園の一角が「交流農園」となります。従来の区画貸しとは異なり、**農作業を通じた参加者同士の交流**を主な目的とします。自治体がこのような交流農園を開設する例はまだあまりなく、根拠法も異なるため、実現まで苦労もあったようです。このたびの農地保全の一般質問にも通じるこの取り組みを、高く評価しました。

(賛成)



▶ 9月オープンに向けて準備中!

東京都議会議員選挙では、北多摩二区(国分寺)の生活者ネットワーク岩永やす代が二期目の当選を果たしました。都議会での1議席を活かしていきます!



ひと言提案募集!



日野・生活者ネットワークは、市民の声が予算に反映されるよう、毎年秋に市長に予算要望を提出しています。ぜひ手紙やメール等で声を届けてください。なお、いっしょに提案を考えていったいので、ご連絡先の記入をお願いします。

